

訓 水害想定避難訓練に参加しよう

実際に避難所を開設し、避難経路の確認や、防災講習会、協力企業による災害物品の展示などを行います。

- ▶日時 **7月11日(土)** 午前9時～11時
- ▶場所 **スピカビル地下1階多目的スペース**
- ▶対象 どなたでも（消防防災課に要申込）

訓練当日は、防災無線や SNS などを用いた情報発信訓練も行いますので、実際の災害情報と間違えないよう注意してください。



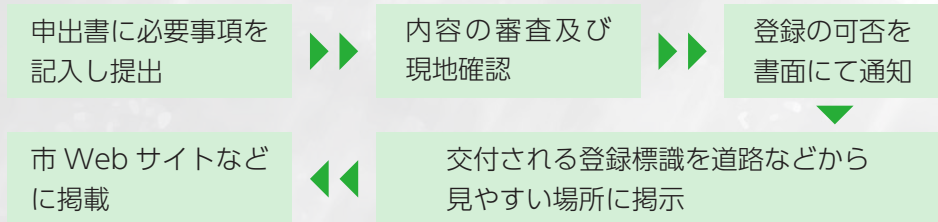
昨年度の講習会の様子

協 災害時協力井戸の募集

市では、断水時の生活用水（洗濯、トイレなどの飲用以外）確保のため、地域のみなさんに生活用水を提供していただける井戸の登録を募集しています。登録には要件がありますので、事前に連絡してください。



登録の流れ



情 防災情報はこちらから

筑西市公式 LINE

防災行政無線の放送内容配信のほか、避難所情報や各種ハザードマップなどの確認ができます。



LINE の市公式アカウントをひらき、防災情報をタップすると防災ポータルページに移行します。

防災行政無線

緊急情報を速やかに届けられるよう、防災行政無線を整備しています。放送が聞こえにくい場合は、再応答サービスを利用してください。

防災無線再応答サービス（通話無料）

☎0120-0296-99

戸別受信機の貸与

防災行政無線が聞こえにくい場合、放送を屋内で受信できる戸別受信機を無償で貸与します。

台数 1世帯又は1施設につき1台

※申請には要件があります。

詳しくは Web で



もしもに備えて
わたしたちができるはずと

近年、集中豪雨や台風による水害、地震といった自然災害が多発しています。いつ起こるかわからない災害だからこそ、その瞬間がきたときに家族や自分の命を守る備えをしましょう。

【申問】消防防災課（本庁4階） ☎2412132

命を守る

補 補助金を活用しよう

※各補助金については Web で確認してください

水害時等における 要配慮者避難支援助成金



水害時などで避難発令がされた場合に、要配慮避難者が避難場所までタクシーなどの避難支援車両を利用した際の費用に対して助成します。

補助限度額

一度の災害につき **5,000円**

※実際に支払った費用と比較して、いずれか少ない額が上限となります（要事前登録）

要配慮避難者 宿泊施設利用助成金



避難発令がされた場合に、要配慮避難者が市内の宿泊施設を避難所として利用した際の費用に対して助成します。

補助限度額

1人につき1泊あたり **3,000円**

※宿泊費の2分の1の額と、上限額3,000円を比較して少ない額を助成します（2泊まで）

自主防災組織活動育成事業費補助金



災害発生時に重要な役割を担う、自治会などの自主防災組織の活動に対し、補助金を支給します。

自主防災組織結成時（1組織1回限り）

防災用資機材などの購入費として **20万円**

防災訓練の実施など

組織加入数50世帯未満 **2万円** 50世帯以上 **3万円**

資 防災士の資格を取って地域で活かそう

市では、防災士の資格を有する人に対して、防災士同士のネットワークづくり、防災訓練への参加など、活躍の場を設けるため、防災士登録制度を開始しました。市の防災行政に協力していただける防災士はぜひ登録してください。



防災士とは……

防災に関する一定の知識・技能を修得したことを、日本防災士機構が認証した人です。自助、共助それぞれの場面で活動し、地域や職場の防災力の向上が期待されます。



資格を取得したら
市に登録しよう

防災士育成補助金

地域における防災力向上の担い手となる人材を育成するため、防災士の資格取得に要する費用を補助します。



補助対象

- ・日本防災士機構認証の研修機関による研修講座の受講料及びその防災士教本の購入費
- ・防災士資格取得試験受験料
- ・防災士資格認証登録料

補助限度額

1人あたり **6万4,000円**

※補助には受講前の申請が必要となります

正しい知識を持つことで、大切な命を守る

幼少期に東日本大震災を経験したことで、自然災害を身近に感じるようになり、大学は危機管理を専攻しました。進学前に学びを深めたいと防災士の資格を取得したことで、日常から備えるという意識が高まったことは、私の中で大きな変化だと思います。

資格取得に向けて災害の基礎知識を学び、具体的な避難行動・対策を取れるようになるので、自分の命や大切な人の命を守ることに役立ちます。

ぜひ、みなさんも学んでみてください。



防災士 さいとう ひより 齊藤 日和さん

備え